



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月9日

上場会社名 加賀電子株式会社 上場取引所 東
コード番号 8154 URL https://www.taxan.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 門 良一
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 石原 康広 TEL 03-5657-0111
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	542,697	△10.8	25,845	△19.9	25,976	△20.7	20,345	△11.8
2023年3月期	608,064	22.6	32,249	54.2	32,739	52.6	23,070	49.8

(注) 包括利益 2024年3月期 27,213百万円 (△4.4%) 2023年3月期 28,472百万円 (37.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	774.61	—	14.5	9.1	4.8
2023年3月期	878.65	—	19.6	11.7	5.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △80百万円 2023年3月期 97百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	286,792	151,231	52.6	5,742.22
2023年3月期	286,217	129,737	45.3	4,935.36

(参考) 自己資本 2024年3月期 150,834百万円 2023年3月期 129,608百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	29,385	△2,968	△16,973	62,417
2023年3月期	30,569	△4,805	△15,549	50,307

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	100.00	—	120.00	220.00	5,777	25.0	4.9
2024年3月期	—	110.00	—	110.00	220.00	5,779	28.4	4.1
2025年3月期(予想)	—	110.00	—	110.00	220.00		32.1	

(注) 2023年3月期 中間配当金の内訳 普通配当 70円00銭 特別配当 30円00銭
2023年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 70円00銭 創立55周年記念配当 10円00銭 特別配当 40円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	555,000	2.3	26,000	0.6	26,000	0.1	18,000	△11.5	685.26

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年3月期	28,702,118株	2023年3月期	28,702,118株
2024年3月期	2,434,544株	2023年3月期	2,440,983株
2024年3月期	26,265,780株	2023年3月期	26,257,182株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	116,889	△15.0	5,991	△0.3	16,546	44.3	15,463	22.7
2023年3月期	137,522	33.4	6,007	62.7	11,466	21.3	12,604	74.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	588.68	—
2023年3月期	479.99	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	%	円 銭	
2024年3月期	126,697	47.6	60,300	47.6	2,295.42	47.6	2,295.42	
2023年3月期	127,208	39.6	50,431	39.6	1,920.21	39.6	1,920.21	

(参考) 自己資本 2024年3月期 60,300百万円 2023年3月期 50,431百万円

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料P.5「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月23日（木）に機関投資家およびアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。決算説明補足資料については、本日（2024年5月9日（木））TDnetおよび当社ウェブサイトに掲載いたします。なお、決算説明内容（動画）については、当日使用する決算説明資料とともに、5月23日（木）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(和文) https://www.taxan.co.jp/jp/ir/event/event_01.html

(英文) https://www.taxan.co.jp/en/ir/event/event_01.html

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益及び包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界の経済情勢は、欧米での金融引き締めの影響や中国経済の停滞、ウクライナや中東等における地政学的リスクの高まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方、我が国経済は、物価上昇や為替の円安が進行するなかで、個人消費の持ち直しやインバウンド需要の増加などにより、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界においては、半導体・電子部品の供給不足緩和にともない車載市場では自動車の電装化等を背景に需要の拡大が継続しましたが、産業機器市場等では調整局面が続いております。

このような経営環境の下、当連結会計年度における当社グループの業績につきましては、電子部品事業において半導体や電子部品の供給不足緩和にともなうスポット需要の消失や株式会社エクセルの海外子会社における特定顧客向け取引の縮小、更には第3四半期以降に本格化した在庫調整の影響を受け、売上高は、5,426億97百万円（前年同期比10.8%減）となりました。

営業利益は、売上高の減少にともなう売上総利益の減少に対して販売費及び一般管理費の削減に努め、258億45百万円（前年同期比19.9%減）、経常利益は259億76百万円（前年同期比20.7%減）となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益14億20百万円や負ののれん発生益4億81百万円など特別利益の計上もあり、203億45百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

	前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	増減	
	百万円	百万円	百万円	
売上高	608,064	542,697	△65,367	△10.8%
売上総利益 (売上総利益率)	78,514 12.9%	70,452 13.0%	△8,062 0.1pt	△10.3% —
販売費及び一般管理費	46,265	44,607	△1,657	△3.6%
営業利益	32,249	25,845	△6,404	△19.9%
経常利益	32,739	25,976	△6,763	△20.7%
税金等調整前当期純利益	32,460	28,099	△4,360	△13.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	23,070	20,345	△2,725	△11.8%
1株当たり当期純利益	878円65銭	774円61銭	△104円04銭	—
ROE	19.6%	14.5%	△5.1pt	—
為替レート（期中平均） USドル	135円47銭	144円62銭	9円15銭	—

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子部品事業（半導体、一般電子部品、EMS^(注1)などの開発・製造・販売など）

当事業では、部品販売ビジネスは、加賀FEI株式会社におけるSoC^(注2)製品の販売が堅調に推移しましたが、前事業年度まで2年続いた半導体や電子部品の供給不足が緩和されたことともなうスポット需要が消失したことや、株式会社エクセルの海外子会社における特定顧客向け取引の縮小に加え、第3四半期以降に本格化した在庫調整の影響を受け、半導体・電子部品の販売が全般的に低調に推移しました。

EMSビジネスでは、車載向けは半導体や電子部品の需給改善により伸長した一方、医療機器、産業機器向けは主要顧客における在庫調整の影響もあり減少しました。

これらの結果、売上高は4,725億83百万円（前年同期比12.4%減）、セグメント利益は208億87百万円（前年同期比26.2%減）となりました。

(注1) Electronics Manufacturing Serviceの略語。製品の開発・生産を受託するサービス。

(注2) System on a Chipの略語。ある装置やシステムの動作に必要な機能のすべてを、一つの半導体チップに実装する設計手法。

②情報機器事業（パソコン、PC周辺機器、各種家電、写真・映像関連商品およびオリジナルブランド商品などの販売など）

当事業では、量販店向けパソコン販売は需要低迷により苦戦しましたが、教育機関向けのパソコン販売やセキュリティソフトの販売が好調に推移しました。また、LED設置ビジネスは、前事業年度から本格展開を開始した大口案件が寄与しました。

これらの結果、売上高は443億5百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は29億24百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

③ソフトウェア事業（CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発など）

当事業では、CG映像制作の受注が概ね堅調に推移し、売上高は25億67百万円（前年同期比14.4%減）、セグメント利益は業務効率改善等にもなう売上原価抑制効果もあり3億70百万円（前年同期比29.0%増）となりました。

④その他事業（エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の販売など）

当事業では、PC製品およびPC周辺機器のリサイクルビジネス、およびアミューズメント機器やスポーツ用品の販売が堅調に推移し、売上高は232億41百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント利益は15億55百万円（前年同期比41.2%増）となりました。

<セグメント別業績の状況>

		前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	当連結会計年度 (自2023年4月1日 至2024年3月31日)	増減	
		百万円	百万円	百万円	
電子部品事業	売上高	539,342	472,583	△66,759	△12.4%
	セグメント利益	28,314	20,887	△7,427	△26.2%
情報機器事業	売上高	43,680	44,305	625	1.4%
	セグメント利益	2,449	2,924	474	19.4%
ソフトウェア事業	売上高	2,998	2,567	△430	△14.4%
	セグメント利益	286	370	83	29.0%
その他事業	売上高	22,044	23,241	1,196	5.4%
	セグメント利益	1,101	1,555	453	41.2%
合計	売上高	608,064	542,697	△65,367	△10.8%
	セグメント利益	32,249	25,845	△6,404	△19.9%

(注) 「セグメント利益」については、各セグメントでは調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値で記載しております。

〈参考〉直近3カ月の経営成績

①当第4四半期連結会計期間の状況

	前第4四半期 連結会計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第4四半期 連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	増減	
	百万円	百万円	百万円	
売上高	155,843	136,239	△19,604	△12.6%
売上総利益 (売上総利益率)	18,630 12.0%	18,200 13.4%	△430 1.4pt	△2.3% —
販売費及び一般管理費	12,387	12,846	459	3.7%
営業利益	6,242	5,353	△889	△14.2%
経常利益	6,121	5,664	△456	△7.5%
税金等調整前四半期純利益	5,325	5,713	388	7.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,017	4,353	335	8.4%

②セグメント別の状況

		前第4四半期 連結会計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第4四半期 連結会計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	増減	
		百万円	百万円	百万円	
電子部品事業	売上高	133,733	114,788	△18,944	△14.2%
	セグメント利益	4,972	3,738	△1,233	△24.8%
情報機器事業	売上高	14,540	14,038	△501	△3.4%
	セグメント利益	949	1,002	52	5.6%
ソフトウェア事業	売上高	922	750	△171	△18.6%
	セグメント利益	151	107	△44	△29.1%
その他事業	売上高	6,647	6,660	12	0.2%
	セグメント利益	129	495	366	281.9%
合計	売上高	155,843	136,239	△19,604	△12.6%
	セグメント利益	6,242	5,353	△889	△14.2%

(注) 「セグメント利益」については、各セグメントでは調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値で記載しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産は2,867億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億74百万円の増加となりました。

流動資産は2,446億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億43百万円の減少となりました。

固定資産は421億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億17百万円の増加となりました。これは主に、建設仮勘定が27億84百万円増加したことによるものであります。

負債は1,355億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ209億19百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が78億40百万円、短期借入金が89億80百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は1,512億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ214億93百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益203億45百万円などにより利益剰余金が143億4百万円、為替換算調整勘定が62億35百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物につきましては、624億17百万円（前連結会計年度比121億10百万円の増加）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、293億85百万円の収入（前年同期は305億69百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、29億68百万円の支出（前年同期は48億5百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、169億73百万円の支出（前年同期は155億49百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払と借入金の返済によるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年3月期における当社グループを取り巻く国内外の経済情勢は、景気の緩やかな回復が続くことが期待される一方、ウクライナや中東など長期化する地政学的リスク、各国金融政策やそれにとまなう為替変動の影響など先行きは予断を許さない状況が続くものと予想されます。

当社グループが属するエレクトロニクス業界においては、急速な技術革新（生成AI等の普及、自動車における電装化の進展等）により、市場規模は中長期的に拡大していくものと予想されますが、2024年3月期後半から本格化した顧客の在庫調整局面は当面継続することが見込まれ、本格的な需要回復は2025年3月期後半からなるものと思われま。

以上により、2025年3月期の連結業績に関しましては、売上高5,550億円、営業利益260億円、経常利益260億円、親会社株主に帰属する当期純利益180億円を見込んでおります。

なお、2025年3月期は『中期経営計画2024』の最終年度として、その基本方針に沿って高い成長性や収益性が見込める市場に注力することで収益力の強化を図るとともに、更なる効率性、健全性を追求してグループ経営基盤の強化に努めてまいります。また、「社会課題の解決」と「企業としての持続的成長」の両立を目指したSDGs経営の推進にも、引き続き取り組んでまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、長期的視点に立って財務体質および経営基盤の強化に努めるとともに、連結業績に鑑みながら、安定的かつ継続的な配当を維持することを基本方針としております。

当期末の配当金につきましては、2023年5月11日に公表しました1株当たり110円とさせていただきます。これにより、昨年11月に実施した中間配当金110円と合わせた年間配当金は1株当たり220円となります。

次期配当金につきましては、1株当たり220円（中間配当金、期末配当金とも110円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を用いて連結財務諸表を作成しております。ただし、資本市場の情勢、外国人株主比率の推移および会計基準変更に伴う体制整備の負担などを考慮しながら、国際会計基準の適用についても随時検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,600	66,596
受取手形	1,534	900
電子記録債権	9,683	10,146
売掛金	117,881	101,528
有価証券	195	171
商品及び製品	41,375	37,999
仕掛品	2,277	1,878
原材料及び貯蔵品	12,552	14,861
その他	7,624	10,770
貸倒引当金	△153	△223
流動資産合計	245,572	244,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,680	17,045
減価償却累計額	△8,990	△9,778
建物及び構築物(純額)	6,690	7,266
機械装置及び運搬具	16,187	19,458
減価償却累計額	△9,721	△11,811
機械装置及び運搬具(純額)	6,466	7,647
工具、器具及び備品	5,880	6,588
減価償却累計額	△4,777	△5,226
工具、器具及び備品(純額)	1,103	1,362
土地	5,859	6,036
建設仮勘定	39	2,824
有形固定資産合計	20,158	25,135
無形固定資産		
のれん	48	16
ソフトウェア	2,617	2,021
その他	36	54
無形固定資産合計	2,702	2,092
投資その他の資産		
投資有価証券	12,144	10,472
繰延税金資産	2,162	1,179
破産更生債権等	4,842	5,015
その他	3,499	3,340
貸倒引当金	△4,864	△5,073
投資その他の資産合計	17,784	14,934
固定資産合計	40,645	42,162
資産合計	286,217	286,792

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	79,232	71,392
短期借入金	19,585	10,604
未払費用	8,400	8,419
未払法人税等	6,011	2,238
役員賞与引当金	465	437
その他	13,852	11,709
流動負債合計	127,547	104,803
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	10,600	10,500
繰延税金負債	2,634	3,241
役員退職慰労引当金	143	94
退職給付に係る負債	2,148	2,342
資産除去債務	627	660
その他	2,778	3,918
固定負債合計	28,932	30,757
負債合計	156,479	135,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,820	14,849
利益剰余金	95,945	110,250
自己株式	△5,614	△5,603
株主資本合計	117,285	131,629
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,534	3,075
繰延ヘッジ損益	△18	21
為替換算調整勘定	9,568	15,803
退職給付に係る調整累計額	239	303
その他の包括利益累計額合計	12,322	19,204
非支配株主持分	129	396
純資産合計	129,737	151,231
負債純資産合計	286,217	286,792

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	608,064	542,697
売上原価	529,550	472,244
売上総利益	78,514	70,452
販売費及び一般管理費	46,265	44,607
営業利益	32,249	25,845
営業外収益		
受取利息	211	891
受取配当金	279	253
持分法による投資利益	97	—
為替差益	107	—
受取手数料	227	136
受取家賃	126	135
その他	412	992
営業外収益合計	1,461	2,409
営業外費用		
支払利息	748	890
持分法による投資損失	—	80
為替差損	—	741
その他	223	565
営業外費用合計	971	2,278
経常利益	32,739	25,976
特別利益		
固定資産売却益	20	18
投資有価証券売却益	626	1,420
負ののれん発生益	—	481
関係会社清算益	—	480
退職給付制度改定益	126	—
その他	1	8
特別利益合計	774	2,408
特別損失		
減損損失	644	16
固定資産除却損	37	14
投資有価証券売却損	12	0
投資有価証券評価損	348	238
その他	11	13
特別損失合計	1,054	284
税金等調整前当期純利益	32,460	28,099
法人税、住民税及び事業税	9,197	6,292
法人税等調整額	167	1,483
法人税等合計	9,365	7,776
当期純利益	23,094	20,323
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	23,070	20,345
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	23	△21

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,235	537
繰延ヘッジ損益	△16	40
為替換算調整勘定	4,033	6,329
退職給付に係る調整額	28	64
持分法適用会社に対する持分相当額	97	△82
その他の包括利益合計	5,378	6,889
包括利益	28,472	27,213
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	28,445	27,227
非支配株主に係る包括利益	26	△13

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,133	14,818	77,423	△5,643	98,732
超インフレの調整			45		45
超インフレの調整額を反映した当期首残高	12,133	14,818	77,469	△5,643	98,778
当期変動額					
剰余金の配当			△4,594		△4,594
親会社株主に帰属する当期純利益			23,070		23,070
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		10		32	43
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△8			△8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2	18,476	29	18,507
当期末残高	12,133	14,820	95,945	△5,614	117,285

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,299	△2	5,439	210	6,948	120	105,800
超インフレの調整							45
超インフレの調整額を反映した当期首残高	1,299	△2	5,439	210	6,948	120	105,846
当期変動額							
剰余金の配当							△4,594
親会社株主に帰属する当期純利益							23,070
自己株式の取得							△3
自己株式の処分							43
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△8
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,234	△16	4,128	28	5,374	9	5,383
当期変動額合計	1,234	△16	4,128	28	5,374	9	23,891
当期末残高	2,534	△18	9,568	239	12,322	129	129,737

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,133	14,820	95,945	△5,614	117,285
当期変動額					
剰余金の配当			△6,040		△6,040
親会社株主に帰属する当期純利益			20,345		20,345
自己株式の取得				△6	△6
自己株式の処分		28		17	45
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	28	14,304	10	14,344
当期末残高	12,133	14,849	110,250	△5,603	131,629

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,534	△18	9,568	239	12,322	129	129,737
当期変動額							
剰余金の配当							△6,040
親会社株主に帰属する当期純利益							20,345
自己株式の取得							△6
自己株式の処分							45
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	541	40	6,235	64	6,881	267	7,149
当期変動額合計	541	40	6,235	64	6,881	267	21,493
当期末残高	3,075	21	15,803	303	19,204	396	151,231

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	32,460	28,099
減価償却費	4,000	4,252
減損損失	644	16
のれん償却額	54	32
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	163	△27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,358	254
受取利息及び受取配当金	△490	△1,145
支払利息	748	890
持分法による投資損益 (△は益)	△97	80
投資有価証券売却損益 (△は益)	△614	△1,420
投資有価証券評価損益 (△は益)	348	238
負ののれん発生益	—	△481
関係会社清算損益 (△は益)	—	△480
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,952	21,260
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,316	4,545
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,503	△12,257
未収入金の増減額 (△は増加)	2,239	△1,223
未払費用の増減額 (△は減少)	994	△475
前渡金の増減額 (△は増加)	△417	612
未収消費税等の増減額 (△は増加)	2,340	△1,257
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△741	354
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	393	△2,385
その他	937	1,373
小計	37,183	40,857
利息及び配当金の受取額	491	1,143
利息の支払額	△732	△879
法人税等の支払額	△6,372	△11,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,569	29,385

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△397	△6,215
定期預金の払戻による収入	—	4,517
有形固定資産の取得による支出	△3,691	△5,417
有形固定資産の売却による収入	34	31
無形固定資産の取得による支出	△467	△336
投資有価証券の取得による支出	△750	△547
投資有価証券の売却による収入	1,102	4,120
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	564
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	△9
短期貸付けによる支出	△421	△30
長期貸付けによる支出	△7	△12
その他の支出	△278	△217
その他の収入	71	582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,805	△2,968
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△5,555	△5,230
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△15,040	△5,040
社債の発行による収入	9,945	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△21	—
自己株式の取得による支出	△2	△6
配当金の支払額	△4,590	△6,033
非支配株主からの払込みによる収入	—	220
その他	△784	△883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,549	△16,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	852	2,667
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,066	12,110
現金及び現金同等物の期首残高	39,240	50,307
現金及び現金同等物の期末残高	50,307	62,417

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。当社は、関係会社を製品・サービス別に分類し、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社及び関係会社は製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子部品事業」、「情報機器事業」、「ソフトウェア事業」、「その他事業」の4つを報告セグメントとしております。「電子部品事業」におきましては、半導体・一般電子部品・EMSなどの開発・製造・販売などを行っております。「情報機器事業」におきましては、パソコン、PC周辺機器、各種家電、写真・映像関連商品及びオリジナルブランド商品などの販売などを行っております。「ソフトウェア事業」におきましては、CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発などを行っております。「その他事業」におきましては、エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の販売などを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2022年4月1日至2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1.	連結財務諸表 計上額 (注) 2.
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	539,342	43,680	2,998	22,044	608,064	—	608,064
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3,508	7,255	968	7,957	19,689	△19,689	—
計	542,850	50,935	3,966	30,001	627,754	△19,689	608,064
セグメント利益	28,314	2,449	286	1,101	32,152	97	32,249
セグメント資産	265,302	22,765	2,033	13,876	303,978	△17,761	286,217
その他の項目							
減価償却費	3,529	105	41	337	4,014	△14	4,000
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	3,728	60	62	310	4,162	△2	4,159

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1.	連結財務諸表 計上額 (注) 2.
	電子部品 事業	情報機器 事業	ソフトウェア 事業	その他事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	472,583	44,305	2,567	23,241	542,697	—	542,697
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,101	9,874	1,567	5,796	21,340	△21,340	—
計	476,684	54,179	4,135	29,038	564,037	△21,340	542,697
セグメント利益	20,887	2,924	370	1,555	25,737	108	25,845
セグメント資産	264,058	24,116	2,061	14,853	305,089	△18,297	286,792
その他の項目							
減価償却費	3,689	112	77	388	4,268	△16	4,252
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	5,441	33	67	256	5,799	△45	5,753

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去額	97	108
合計	97	108

(2) セグメント資産

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去額	△19,823	△20,637
全社資産(注)	2,062	2,340
合計	△17,761	△18,297

(注) 全社資産は、主に当社での余資運用資金(現金および有価証券等)であります。

(3) 減価償却費

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去額	△14	△16
合計	△14	△16

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去額	△2	△45
合計	△2	△45

2. セグメント利益は、連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	4,935円36銭	5,742円22銭
1株当たり当期純利益金額	878円65銭	774円61銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	23,070	20,345
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	23,070	20,345
普通株式の期中平均株式数(株)	26,257,182	26,265,780

(重要な後発事象)

該当事項はありません。